

ほすびたる

No.758

令和4年1月20日
福岡県病院協会

C O N T E N T S

新年の挨拶	年頭のごあいさつ	福岡県知事 服部誠太郎	1
	新年のご挨拶	公益社団法人福岡県医師会 会長 松田峻一良	2
	謹賀新年	公益社団法人福岡県病院協会 会長 赤司 浩一	3
新人物	院長就任のご挨拶	嘉麻赤十字病院 院長 小野 洋	5
	院長就任のご挨拶	社会医療法人社団高野会くるめ病院 院長 野明 俊裕	6
病院管理	言語聴覚士によるコミュニケーション支援 ー失語症者向け意思疎通支援者養成事業についてー	リハビリテーション委員会 委員 大内田博文 一般社団法人福岡県言語聴覚士会 会長	8
看護の窓	看護学生の臨地実習 受け入れの取り組み	社会医療法人社団至誠会木村病院 看護部長・認定看護管理者 菅沼みどり	11
Letter	トラ、虎、寅、そして虎の門	国立病院機構九州医療センター 名誉院長 学校法人原学園看護専門学校 名誉校長 朔 元則	16
Essay	蒸気機関車の思い出	元医療法人誠十字病院 平衡神経科 医師 安田 宏一	18
	人体旅行記 乳房（その七）	国立病院機構都城医療センター 院長 吉住 秀之	19
	博多湾に鯨	元国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 診療情報管理士 戸次 式子	20
	■福岡県私設病院協会 令和3年11月～12月の動き		21
	■福岡県病院協会だより		22
	■編集後記	岡嶋泰一郎	35

Teleradiology Service. and ASP Service.

確かな診断を、より確かなものに。
ネットワークを利用した読影サービスで、
あなたをバックアップします。



Teleradiology

～遠隔画像診断サービス～
医療に地域格差があってはならない
そう私たちは考えます。

ASP Service

～遠隔画像診断ASPサービス～
放射線科の先生方向けに、遠隔
読影システムから課金に至るまで
統合的にサービスをご提供します。

株式会社ネット・メディカルセンター

〒815-0081 福岡市南区那の川1丁目24-1
九電工福岡支店ビル6階
フリーダイヤル:0120-270614 FAX:092-533-8867
ホームページアドレス <http://www.nmed-center.co.jp/>

病院寝具・病衣・白衣・タオル及びカーテン・ベッドマットのリース・洗濯
患者私物衣類の洗濯・紙おむつ・介護用品等の販売

福岡県私設病院協会グループ

福岡医療関連協業組合

理事長 江頭啓介

専務理事 佐田 正之
理事 原 寛
理事 陣内 重三
理事 牟田 和男

理事 津留 英智
監事 杉 健三
監事 松村 順
事務局長 日比生英一



JQA-QMA
15863



〒811-2502 糟屋郡久山町大字山田1217-17
TEL(092)976-0500 FAX(092)976-2247

Clean & Comfortable
清潔さと快適さを追求します



年頭のごあいさつ

福岡県知事

服部 誠太郎



新年あけましておめでとうございます。公益社団法人福岡県病院協会の皆さまには、日ごろより県民の健康の増進と地域医療の確保にご尽力いただき、心から感謝申し上げます。

昨年4月に知事に就任して以来、新型コロナウイルス感染症対策や5年連続となった大雨災害の被災地の復旧・復興に全身全霊で取り組みました。

新型コロナ対策につきましては、病床や診療・検査体制の確保等に対する、公益社団法人福岡県病院協会を始め、医療関係者の皆さまのご理解、ご協力に、そして、医療の最前線で奮闘いただいている医療従事者の皆さまのご尽力に、心より感謝申し上げます。

世界では、新型コロナの収束に向け、ワクチン接種や治療薬の開発が進められています。デジタル化や脱炭素化の動きも加速しています。また、今年1月に発効したRCEP、米中対立の激化に伴う経済安全保障の動きなど、国際競争が激しさを増しています。

こうした目まぐるしく変化する社会情勢の中、「世界から選ばれる福岡県」を実現すべく、成長・発展の歩みを力強く進めていきます。

コロナ危機の克服に向けては、感染拡大に備え、保健・医療提供体制を強化するとともに、3回目のワクチン接種を着実に進めます。ワクチン・検査パッケージや感染防止認証制度を活用し、社会経済活動との両立を図り、疲弊した地域経済を立て直していきます。

さて、県では、団塊の世代の方々が全て75歳以上となる2025年に向け、あるべき医療提供体制の姿を明らかにするとともに、その実現に必要な施策を示した「地域医療構想」に基づき、県内の全ての医療圏に設置した地域医療構想調整会議において、医療機能の分化・連携などに係る本格的な議論を進めております。

貴会には、医療審議会や各区域における地域医療構想調整会議などを通じて貴重なご意見をいただきましたこと、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

県としましては、県民の皆さまがいつでも、どこでも、安心して必要な医療サービスを受けられることができる医療提供体制の構築に向け、地域医療構想の実現、そして、地域包括ケアシステムの構築に取り組んでまいります。

また、生涯にわたり長く元気に暮らしていくためには、「健康寿命」を延ばしていくことが重要です。医療、介護の充実と併せ、県民一人一人が改めて自分の健康について考え、自らその維持、増進に取り組んでいく「ふくおか健康づくり県民運動」を具体的かつ着実に進めていきます。

今年の干支「寅年」は、春が来て草木が伸び始めることを表わします。世界を視野に、未来を見据えて、福岡県を発展させていくため、新しい成長を生み出す年にします。

貴会におかれましては、本年も引き続き、赤司会長のもと、より一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新年が公益社団法人福岡県病院協会ならびに会員の皆さまにとって、素晴らしい一年となりますよう、心からお祈りいたします。

新年のご挨拶

公益社団法人福岡県医師会
会長 松田 峻一良



皆様には健やかに新年を迎えられたことをお慶び申し上げ、年頭にあたり謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が流行して2年が経過しようとしております。

皆様には、長い間、真摯に感染症と向き合い、ご尽力頂いておりますことに厚く御礼申し上げます。

我々は第1波から第5波を経験し、今後も起こり得る新興感染症に対し多くの教訓を得、課題を把握することができました。

確かに平時では効率性が求められますし、人口減少が進む中、地域医療構想を含め医療ニーズの変化に対応していくことは必要です。しかし、有事に際しては、柔軟性、機動性が必要であるということは、今回のコロナ禍で十分に経験しました。

今後の新興感染症への対応には、病院の役割や病床の活用といったハード面と、大学での教育や人材育成といったソフト面の両方が必要です。

緊急時の即応病床をいかに迅速に確保できるか、平時の取組みをいかに有事の際に機動力を持って対応できる体制にしていけるのか、その仕組みを第8次保健医療計画にきちんと書き込んでいくことは知事とも認識を同じくしております。

福岡県では、第5波の病床使用率が最高で69.4%、重症病床使用率も最高で19.7%にとどまりました。本県の病床確保計画は、フェーズ1～5に分けており、これまで学んできた豊富な経験をもとに即応できる病床と、フェーズが上がった時に対応できる準備病床を常に確保することで感染状況に則した対応ができたと考えております。また、段階的に運用していくことで、一般医療への負荷を最小限に止めて対応す

ることも可能となります。

我々はこの2年、想定外の事態に見舞われています。正体不明であった新型コロナウイルス感染症に対して、誰もが最善を尽くし、大切な人や自分の生活を守る戦いに挑んでいます。すぐには結果が出ない状況でもそれでもいつかは報われると信じ、希望を見出し最善を尽くしていかなければなりません。

コロナ禍において、社会を立て直す第一のキーワードは、他人から利益を奪おうとする弱肉強食の考えではなく「人に親切にする」という当り前の姿勢です。そして、はっきりしたのは、何があっても行政、医療、教育がきちんと機能する社会であるために、ここには十分な公的資源が必要だということです。

医師の働き方改革についても2024年の施行を機に、救急医療提供体制をはじめとして地域医療が大きな変革を迎えることは想像に難くありません。

これまで医師会は、医療の専門家集団として地域医療を守り、国民の医療・福祉の充実に向上に努力を重ねてまいりました。「社会保障の充実」という私共の信念と使命感は、どのような局面を迎えようとも、揺らぐものではありません。

医療関係団体がそれぞれの立場でできることを考え、更に全体を見据えた議論を共に行っていかなければ、道は閉ざされてしまいます。

これからも、最善を尽くしてまいりますので、引き続きご協力賜りますようお願い申し上げます。

そして、新しい年が皆様にとって、希望ある未来に繋がる第一歩となりますことを心から祈念し新年のご挨拶と致します。

謹賀新年

公益社団法人福岡県病院協会
会長 赤司 浩一



皆様、明けましておめでとうございます。
昨年の御挨拶からあっという間に一年が過ぎ、新年を迎えることとなりました。全世界が新型コロナウイルス感染症に翻弄されていますが、原稿執筆時点では第五波が収まったものの、欧米ではオミクロン株が猛威を振るいはじめ、我が国ではこれからどのような展開になりどう対処すべきかが見えてこない状況です。昨年の新年挨拶時には、医療現場にワクチンは導入されておらず、医療関係者は感染予防策のみで新型コロナウイルス感染症に対峙していました。現在、医療関係者に対する3回目のワクチン接種が進んでいます。更に抗ウイルス抗体製剤、RNAポリメラーゼ阻害剤、JAK阻害剤などの治療薬も使用可能となり、漸く現代医学らしい戦い方ができるようになりました。今後、人類がどのようにこのパンデミックを乗り越えていくのか、さらに

未来に対してどのような教訓を残せるのか
が問われていると感じます。

今回、明らかになった事のひとつは、医師に限らず地域医療を支える医療職の育成が重要であり、そのための教育体制やシステム構築が必要であることです。病院完結型から地域完結型へ、医療連携を活用した診療体制を構築するため、医師会等の関連組織の合意を得ながら整備していく必要があります。一方で、働き方改革や新専門医制度による地域の専門医数制限など、事務的で時には皮相的とも思える様々な要件を満たすことも求められています。

福岡県病院協会は、本年も主として情報交換を通じて各病院が行政と歩調を合わせたの体制づくりに貢献致します。皆様、感染予防を心がけ体調に気を付けて快活な一年をお過ごし下さい。今年もよろしくお願い致します。

謹賀新年

2022（令和4）年

公益社団法人 福岡県病院協会 役員名簿

（役員任期：令和4年度定時会員総会終結時まで）



役職名	氏名	所属病院及び役職
会長	赤司浩一	九州大学病院 病院長
副会長	志波直人	久留米大学病院 病院長
副会長	田中文啓	産業医科大学病院 病院長
副会長	岩崎昭憲	福岡大学病院 病院長
副会長	一宮仁	国家公務員共済組合連合会浜の町病院 病院長
専務理事	平祐二	医療法人原三信病院 理事長
総務理事	岩永知秋	久山療育園重症児者医療療育センター センター長
財務理事	伊東裕幸	宗像医師会病院 病院長
企画理事	壁村哲平	済生会二日市病院 院長
理事	安藤文英	医療法人西福岡病院 理事長
〃	江頭啓介	さくら病院 理事長兼院長
〃	於保和彦	一般財団法人医療・介護・教育研究財団柳川病院 院長
〃	桑野博行	福岡市立病院機構福岡市民病院 院長
〃	小嶋享二	福岡県立精神医療センター太宰府病院 院長
〃	島弘志	社会医療法人雪の聖母 常務理事 兼 聖マリア病院 病院長
〃	津留英智	医療法人社団水光会宗像水光会総合病院 理事長
〃	中房祐司	福岡赤十字病院 院長
〃	平城守	公立八女総合病院 企業長兼院長
〃	深堀元文	医療法人社団益豊会今宿病院 理事長兼院長
〃	前原喜彦	公立学校共済組合九州中央病院 病院長
〃	増本陽秀	飯塚病院 院長
〃	松浦弘	済生会福岡総合病院 院長
〃	森田茂樹	国立病院機構九州医療センター 病院長
〃	山下博徳	国立病院機構小倉医療センター 病院長
〃	横倉義典	ヨコクラ病院 院長
監事	野村秀幸	社会医療法人原土井病院 病院長
〃	原寿郎	福岡市立病院機構 理事長 兼 福岡市立こども病院 病院長
議長	岡嶋泰一郎	社会保険仲原病院 顧問
副議長	梅野守男	早良病院 院長
顧問	今泉暢登志	医療法人済世会河野病院 院長
〃	河野正美	医療法人済世会河野病院 理事長
〃	瓦林達比古	一般社団法人福岡県社会保険医療協会 理事長
〃	久保千春	中村学園大学・中村学園大学短期大学部 学長
〃	石橋達朗	九州大学 総長
〃	岡留健一郎	済生会福岡医療福祉センター 総長
〃	上野道雄	国立病院機構福岡東医療センター 名誉院長
〃	寺坂禮治	福岡和白病院 特別顧問

（令和4年1月1日現在）

院長就任のご挨拶

嘉麻赤十字病院

院長 小野 洋



令和3年7月1日付けにて縁あり嘉麻赤十字病院院長を拝命いたしました。

昭和55年九大医学部を卒業し九大第一外科に入局、前任地はJCHO福岡ゆたか中央病院で前身の健康保険直方中央病院から足掛け14年間副院長職を務めておりました。外科医として一般急性期病院での外科業績の拡大・拡充・維持に邁進の日々で、病院運営の知識は門前の小僧で会得した程度で、実際の病院長職の重圧を今更ながら感じております。

嘉麻赤十字病院は昭和13年日本赤十字社福岡支部山田診療所として発足後、昭和23年病院へ昇格筑前山田赤十字病院に改称し、昭和57年には日本で2番目に小さな市と呼ばれた山田市現在地に改築移転、さらに平成19年1市3町合併による嘉麻市誕生に伴い現在名に名称変更となりました。飯塚二次医療圏の嘉麻市東端に位置し、令和2年度人口36,994人と漸減止まず65歳以上の高齢化率約39%の日本の過疎化・高齢化の縮図的医療地域にあります。

一部地域包括ケア病床含む急性期一般病棟（42床）、地域包括ケア病棟（43床）、特殊疾患病棟（50床）を抱える許可病床135床のケアミックス型中規模病院です。入院に関しては急患は急性期一般病棟で受け入れ、ポストアキュート・サブアキュート・レスパイトによる入院後に在宅復帰を目ざす地域包括ケア病棟で亜急性期・回復期を過ごし、特殊疾患・重度障害者病棟では慢性期患者をも受け入れる態勢を擁し急性期から院内療養完結にも対応する病棟運用としております。

当院は、内科・整形外科・外科など14の標榜診療科を有し、地区唯一の公的医療施設としての役割も意識し、地域過少診療科たる小児科含む耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、眼科、精神科、神経内科への需要に関しては主に非常勤医による外来診療で対応しております。さらには在宅療養支援病院として訪問看護ステーション・デイケアセンター・ケアプランセンター・24時間在宅ケアステーションを併設し退院後の診療・看護・介護・福祉に力を入れ近年実績を上げております。当地区の医療施設減少や患者高齢化による在宅医療・訪問診療需要増にはスケールメリットを生かし積極的に対応してまいります。

2年間のコロナ禍は病院運営面では痛手でしたが、発熱外来対応のほか軽症患者対象とは故、新型コロナ感染症患者受け入れ即応病床3床抱える中、クラスター発生にも無縁で病院機能停止無く医療提供継続できたことに胸撫で下ろしております。

高齢化過疎地医療機関の“あるある”の問題点、地区住民の熱い指示は得ているものの建物の老朽化、医師やコ・メディカル偏在によるマンパワー不足、病院の特色・差別化への課題、交通インフラ対策など難題山積みは当院でも健在です。地域完結型医療を念頭に各々の問題点に具体的解決策と指針を示しつつ、地域医療に真摯に取り組む職員と市政・住民の当院存続への期待感を糧に、これからも“地域住民に安心感を与える港の灯台たるべし”をモットーに、病める人に優しく、満足いく良質な医療提供に職員一丸となり邁進してまいります。

院長就任のご挨拶

社会医療法人社団高野会
くるめ病院

院長 野明 俊裕



このたび高野会くるめ病院の院長に就任することになりました。

1989年3月に久留米大学医学部を卒業後久留米大学第一外科に入局、学内での研修後2年目は国立東京第二病院（現在は国立病院機構東京医療センター）で研修しました。その後は関連病院での勤務後、旧日高病院、現在のくるめ病院に着任しました。

くるめ病院は大腸肛門の専門病院で、肛門疾患をはじめとして、大腸癌診療、大腸ポリープの内視鏡診断と治療、炎症性腸疾患の診断と治療、便秘や便失禁、機能性下痢症などの大腸肛門機能障害の診断と治療を行っております。わたくしもくるめ病院に着任以来約20年にわたって現高野会会長の高野正博先生、前院長の荒木靖三先生の指導の下大腸肛門疾患を専門として診療と臨床研究に従事し、一般病院では経験できないことを多く経験させていただきました。

第一に数多くの肛門疾患です。肛門は消化器の一部ではありますが、特殊な器官で禁制を保ちつつ排泄をする必要があります。痔核、裂肛、痔瘻などの肛門手術においてはなんらかの形で肛門括約筋を扱うことになります。多大な侵襲を加えれば括約筋機能が損傷をうけ便失禁を来すことになります。一方温存に傾きすぎると再発率が高くなるという微妙なバランスが必要になってきます。この点が一般の消化器外科ではなかなか治療できないポイントになっています。九州では肛門科を標榜しているクリニックは数多くありますが、病院は多くはありませ

ん。お困りの症例がある先生方また今後この分野を専門としてやっていきたい先生はぜひ当院を利用していただきたいと思います。

第二に大腸肛門機能障害です。便秘や便失禁、器質的疾患のうち腹痛や肛門痛などの診療を行います。大腸肛門機能障害研究会に掲載されている九州での大腸肛門機能疾患受け入れ可能施設は11施設に過ぎず、その中で病院は5施設にとどまります。数多くの患者さんたちがいらっしゃるにも関わらず専門的に診療している病院が少ないということです。この点でもくるめ病院は皆様のお役にたてると考えています。当院では月に一回排便障害症例検討会を行っており、2021年9月末で224回を数えました。また多職種による排泄リハビリテーションセンターを設置し、排便障害の治療をより普遍的に行えるよう工夫しております。

第三に炎症性腸疾患の診療です。炎症性腸疾患は増加傾向にあります。軽症者が難病指定から外されたことで正確な患者数がはっきりと分からなくなっています。当院での申請者数に関しては、潰瘍性大腸炎は2016年の更新者334名をピークに減少傾向にあります。しかし新規の申請者は20名前後が維持されており、潰瘍性大腸炎の患者さんは軽症者が多数いらっしゃるの増加傾向にあるのは間違いないところでしょう。クローン病の患者さんは軽症者は少ないのですが、2016年以後も更新者が横ばいで新規症例が年間10例前後いらっしゃいますのでこちらも増加傾向にあると言え

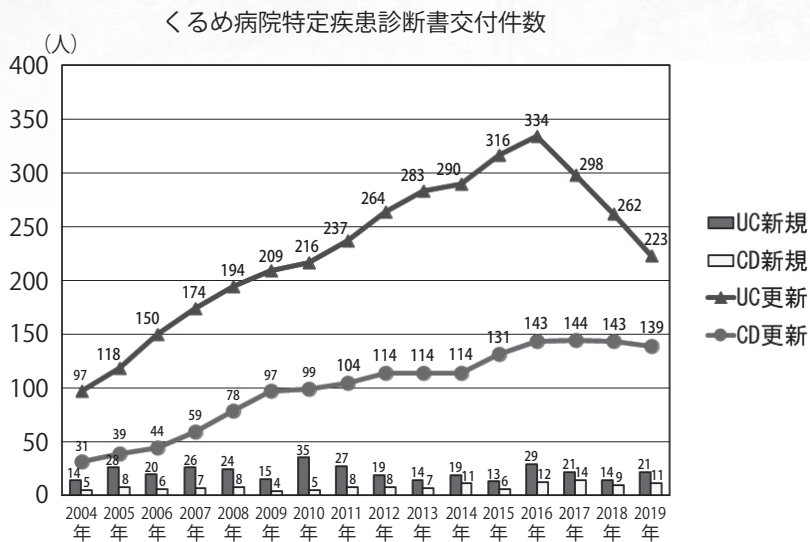
ます。

当院では診断から内科的治療、外科的治療を一貫した方針で行っており転科、転院なく治療が可能です。そのような体制を構築できている施設は多くはありません。この強みを生かして筑後地方から福岡県、九州山口の皆さんに貢献していきたいと思います。

ただこのコロナ禍のなか、専門分野にあぐらをかいて新型コロナ感染症は知らないというわけにはいきません。現在新型コロナ肺炎後の高

齢者を中心とした後方支援を行うとともに、今まで院内でのワクチン接種引き受けや、大規模ワクチン接種会場への医師派遣などを行ってまいりました。また、院内感染予防のため職員教育と新たな情報の積極的取入れなども行っています。

今後も地域医療への貢献、専門分野の知識・技術の向上に努め、地域や全国の大腸肛門疾患で悩んでいる方々のお役に立てるよう尽力する所存です。どうぞよろしくお願いいたします。



野明・手術風景

言語聴覚士によるコミュニケーション支援 —失語症者向け意思疎通支援者養成事業について—

リハビリテーション委員会 委員 大内田 博文
一般社団法人福岡県言語聴覚士会 会長

【はじめに】

2021年度よりリハビリテーション委員を拝命いたしました福岡県言語聴覚士会（以下、ST士会）の大内田博文です。地域医療の普及向上と県民の健康増進をリハビリテーションの分野から支えられるよう誠心誠意尽力いたします。

【言語聴覚士の仕事】

言語聴覚士はことばによるコミュニケーションや飲み込みに問題がある方に専門的なサービスを提供し、その人らしい生活ができるよう支援する専門職です。ことばによるコミュニケーションの問題は脳卒中後の失語症、聴覚障害、ことばの発達の遅れ、声や発声の障害などがあり、小児から高齢者まで幅広く関わります。言語聴覚士はこれらの問題の本質や発現メカニズムを明らかにし、対処法を見出すために検査・評価を実施し、必要に応じて訓練、指導、助言、その他の援助を行います。近年、高齢者人口の増加に伴い、言語や聴覚に障害を持つ人の数は増加の傾向にあります。また、ことばの遅れを持つ子どもたちへの支援も求められています。こうした中で、医療機関をはじめ、教育機関、福祉機関など多くの分野で、高度な専門知識と技術を持った言語聴覚士の必要性が急速に高まっています。

【福岡県言語聴覚士会の紹介】

ST士会は2000年に発足し、2013年には一般社団法人となりました。言語聴覚障害で悩まれる方々の支援と会員の資質向上を目的に活動を続けています。昨年、設立20年という大きな節目を迎え、会員数は660名を超える組織に成長しました。ST士会の役割は会員の知識・技術の研鑽や資質向上の他、関連諸団体との連携交流や地域包括ケアシステム関連事業への参画など、多岐に渡ります。これからもST士会は言語聴覚士の専門職務の普及発展を通して、県民の保健・医療・福祉・教育の充実に寄与することを目指します。



ST士会のロゴ

心（ハート）が三つと伝わる様子を中央の三つの和で表し、向こう側（相手）までつながることを表現しています。マーク全体では、言語の「言」の漢字を斜めにしたイメージを表現しています。

【失語症のある人を取り巻く問題】

ST士会がここ数年力を入れている事業の一つに失語症者支援があります。失語症とは、脳卒中や頭部外傷の後遺症により、ことばを司る脳の一部が損傷することによって、話すことや聴くこと、文字を読んで理解すること、書くことなどに支障をきたします。自分の考えや思いをことばで表現できず、うまくコミュニケーションが取れないことで、家庭や社会における

役割の喪失感や精神的ストレスを感じることがあります。情報収集の手段として、新聞や市政便り、テレビやインターネットがありますが、失語症では文字理解が困難となり、情報の正確な把握が難しくなります。

失語症のある人のリハビリは言語聴覚士が主体となって行っています。しかし、言語聴覚士の数は約3万6千人（2021年3月時点）であり、そのうち、71.7%が医療機関での勤務です。失語症はその回復が長期に渡るため、医療機関を退院後も継続してリハビリや社会的支援を受ける必要があります。老人保健施設やデイケアなどの介護領域で働く言語聴覚士は年々増加していますが14.7%程です。2013年にNPO法人全国失語症友の会連合会が「失語症の人の生活のしづらさに関する調査」という結果報告書を出しました。この調査によれば、国内には20～50万人の失語症のある人がいると推計されています。支援が必要な方々の数に言語聴覚士の数が追いついていないのが現状です。また、この調査によれば、失語症の発症年齢は50歳代が38%と最も多く、ついで60歳代が24%です。働きざかりである20歳代～50歳代の発症が63%を占め、復職は8%と非常に低い状態です。さらに、病後の日中の過ごし方では、40歳代～59歳代の35%が、60歳以上の51%が家にいるという回答でした。外出の機会が減っている理由に、初めての場所に一人で行くことが難しい、買い物や飲食店での注文が難しい、お釣りの計算に自信がないといったことがあがっています。また、携帯電話が使えず外出が不安といったことがあるようです。

このような調査が行われた後、新型コロナウイルス感染症が流行し、失語症のある人の活動はさらに制限されることになりました。2021年5月に特定非営利活動法人日本失語症協議会が「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う失語症のある方及びご家族、友の会への影響」についてアンケート結果の報告を出しました。書面

及びWebでの返信を求め、有効回答数は358通です。この中で、失語症友の会の活動が中止となっていると回答された方は64%であり、活動内容の変化として歌を歌わない64%、発声練習をしない36%があがっています。自由記載では、人との交流が減少し、いっそう言葉が出づらくなっている、マスクをしているので相手の表情がわかりにくい、失語症のある方の情報取得が難しい、今こそ支援者の必要性を感じる、パソコンが使えずワクチン接種や給付金のことかわからないため説明してほしい、といった声が上がっていました。

失語症のある人の社会生活支援は急務であり、その施策の一つとして期待されているものに失語症者向け意思疎通支援者養成事業があります。

【失語症者向け意思疎通支援者養成事業開催の経緯】

2016年の障害者総合支援法の見直しを契機に、失語症者のための意思疎通支援者養成の重要性が認識され、2018年度に都道府県や市町村の地域生活支援事業に、失語症者向け意思疎通支援者養成事業が追加されました。この事業は、支援者を養成する「養成研修」と、支援を必要とする人に支援者を派遣する「派遣事業」の2つからなります。養成カリキュラムに則り、必修科目（40時間）と選択科目（40時間）となっています。必修科目は講義12時間、実習28時間で構成されており、講義にて失語症の概要、失語症者の日常生活とニーズ、意思疎通支援者とは何かを知り、実習では、ロールプレイや失語症のある人とのやりとりを通して、コミュニケーション技能の修得を目指します。選択科目は、支援者として登録された後のスキルアップを目的に準備されています。

福岡県では、県が実施主体となり、ST士会が業務委託を受けました。ST士会では、2018

年に失語症サポート委員会を設置し、事業の企画・準備・運営を行なっています。2018年度から養成講座を開催し、2020年度までに31名の支援者を養成しました。現在は、養成事業と並行して派遣事業を展開するため、同行支援のモデルケースを積み重ね、課題を抽出しています。同行支援の依頼としては、不動産情報の収集や運転免許証返還手続きなどがありました。

失語症のある人の支援として、この事業は大きな価値を持ちます。失語症のある人の社会参加を促進する為、養成研修修了者の更なる増加が必要です。多くの方々に失語症者向け意思疎通支援者養成事業を知っていただきたいと思います。

【おわりに】

新型コロナウイルス感染症拡大は、私達の生活においてコミュニケーション活動がいかに重要かを再認識するきっかけとなりました。行動

の自粛、マスクの着用、黙食などによりコミュニケーション活動が大きく制限されました。これにより孤独を感じた、会話の機会が減ったということもあるのではないのでしょうか。また、言語聴覚障害を有する人々にも大きな影響を与えました。例えば、マスクの着用は、難聴者にとっては、口もとがみえず聞き取りの問題をより大きくします。失語症のある人にとっても表情がわからず、話し手の感情が汲みにくいといったことがあります。この他、各自治体の熱心な取り組みで、高齢者の身体機能や認知機能の改善という大きな成果をあげていた地域ケア会議や介護予防事業も一時中断を余儀なくされるなど、大きな弊害が生じました。最近ではコロナフレイルという言葉もよく耳にします。自粛によるコミュニケーション機会の減少に伴い、認知機能や口腔機能が低下し、コミュニケーションや飲み込みに不安を抱える方々が増えると考えられます。職能団体として新たな時代に合わせた支援を継続して行っています。

表 失語症者向け意思疎通支援者養成カリキュラム

必須科目	40時間（講義12時間 実習28時間）	括弧内の数字は時間数
養成目標	失語症者の日常生活や支援の在り方を理解し、1対1のコミュニケーションを行うための技術を身につける。さらに、日常生活上の外出に同行し意思疎通を支援するための最低限必要な知識及び技術を習得する。	
到達目標	失語症者との1対1の会話を行えるようになり、買い物・役所での手続き等の日常生活上の外出場面において意思疎通の支援を行えるようになる。	
内 容	講義：失語症概論（2）、失語症者の日常生活とニーズ（1）、会話支援者とは何か（0.5）、会話支援者の心構えと倫理（0.5）、コミュニケーション支援技法1（4）、外出同行支援（1）、派遣事業と会話支援者の業務（1）、身体介助の方法（2） 実習：コミュニケーション支援実習1（18）、外出同行支援実習（8）、身体介助実習（2）	

選択科目	40時間（講義8時間 実習32時間）	括弧内の数字は時間数
養成目標	多様なニーズや場面に応じた意思疎通支援を行うために、応用的な知識とコミュニケーション技術を習得するとともに、併発の多い他の障害に関する知識や移動介助技術を身につける。	
到達目標	電車・バスなどの公共交通機関の利用を伴う外出や、複数の方への支援、個別訪問等の場面を想定し、失語症者の多様なニーズに応え、意思疎通の支援を行えるようになる。	
内 容	講義：失語症と合併しやすい障害について（1）、福祉制度概論（1）、コミュニケーション方法の選択法（2）、コミュニケーション支援技法2（4） 実習：コミュニケーション方法の選択法（10）、コミュニケーション支援実習2（22）	



看護学生の臨地実習 受け入れの取り組み

社会医療法人社団至誠会 木村病院
看護部長・認定看護管理者

菅沼 みどり

木村病院は、博多区千代町に開設されて60年、24時間・365日救急対応できる体制を基本方針とし、一般病棟・地域包括ケア病棟・回復期病棟・緩和ケア病棟を有する121床のケア・ミックスの病院です。看護職員は133名（看護師110名、准看護師7名、看護助手16名）その他に臨床工学士と臨床心理士も看護部に所属しており職員の半数以上を占めています。

当院のような中小規模の病院は、新卒の看護より既卒や中途採用者が圧倒的に多く、学んできた過程や経験も多種多様で、看護職員の多様性に応えられる教育体制の構築が長年の課題でした。そのため、「病める人とその家族が心豊かな時間を取りもどせることを願う」という病院方針を実践できるよう、教育体制の整備に努めてきました。

本稿では、筆者が当院の看護教育にどのように取り組んだのか、看護部の教育体制の構築から臨床実習受け入れに至る取り組みについてご紹介致します。

1. 臨地実習を受け入れるまでの 看護部の教育体制の構築の経過

若い世代と共存し、世代間の心理的距離を近づけ、組織的看護サービスを提供しながらマネジメントしていくためには、総合的な看護教育が必要となります。「石の上にも3年」という言葉に表されるような仕事に没頭する世代と、「ゆとり世代」のような自由を大事にする世代では、価値観とともに受けてきた看護教育にも大きな隔たりがあり、従来の看護教育では十分

な効果は得られていなかったと思われます。

そこで看護管理者自らが専門的知識を身につけ、若い世代とともに学ぶ姿勢を示し教育していくことが必須と考え、2006年福岡県看護協会主催の認定看護管理者制度ファーストレベル教育課程を受講しました。ファーストレベル教育課程では、看護管理を学びつつ、教育体制の整備が看護の質向上に重要であることを学びました。

急速な高齢化の進展や保健医療を取り巻く環境の変化等に伴い、新人看護職員を取り巻く環境は、医療提供体制の変化に合わせ、より複雑で厳しいものへと変わっていきました。「病院における看護職員需給調査」による報告¹⁾では、2007年度の新卒者の離職率は9.2%、2009年度は8.6%と高い傾向にあまりました。新人看護職員の質向上や標準化について取り組んでいた厚生労働省の「新人看護職員に関する検討会」において、2009年12月「新人看護職員研修ガイドライン」²⁾が策定されました。以降、各医療機関では、効果的な新人看護職員研修に取り組むことが必須となりました。

このような背景もあり、新卒者や中途採用者が就職先の優先度の上位に、「教育体制が整っていること」を挙げていました。

2010年より、看護部の副看護部長及び教育委員長を就任するにあたり、新卒者や中途採用者に対して魅力的に感じてもらえる教育体制の構築を課題に、2011年、同制度のセカンドレベル教育課程を受講しました。新人研修を整えつつ、院内教育ではNPO法人日本看護キャリア開発センターのラダー開発支援を受け、独自

のキャリア開発ラダーを作成しました。また、支援を受けたことを機に、外部講師として院内研修についても支援を受け、レベル別研修や看護研究等予算を確保し、年間計画として研修体制を充実させることができました。

このようにして新人教育体制やレベル別の研修が整ってくると、これまで幾度か依頼を受けては断念していた臨地実習受け入れについて取り組むべきか、考えるようになりました。

そして2013年、同制度のサードレベル教育課程を受講しました。第一の課題は経営についての学びでしたが、看護管理者として、いかに社会貢献に努めるか考えを深めていきました。筆者が考える看護職としての社会貢献は、どのように次の世代へ看護を継承していくのかということでした。そして、その社会貢献は臨地実習を受け入れることにより、実現できるのではないかと考えるようになりました。

看護教育の現場では、看護大学の増加に伴い専門学校の臨地実習の場が不足していることが

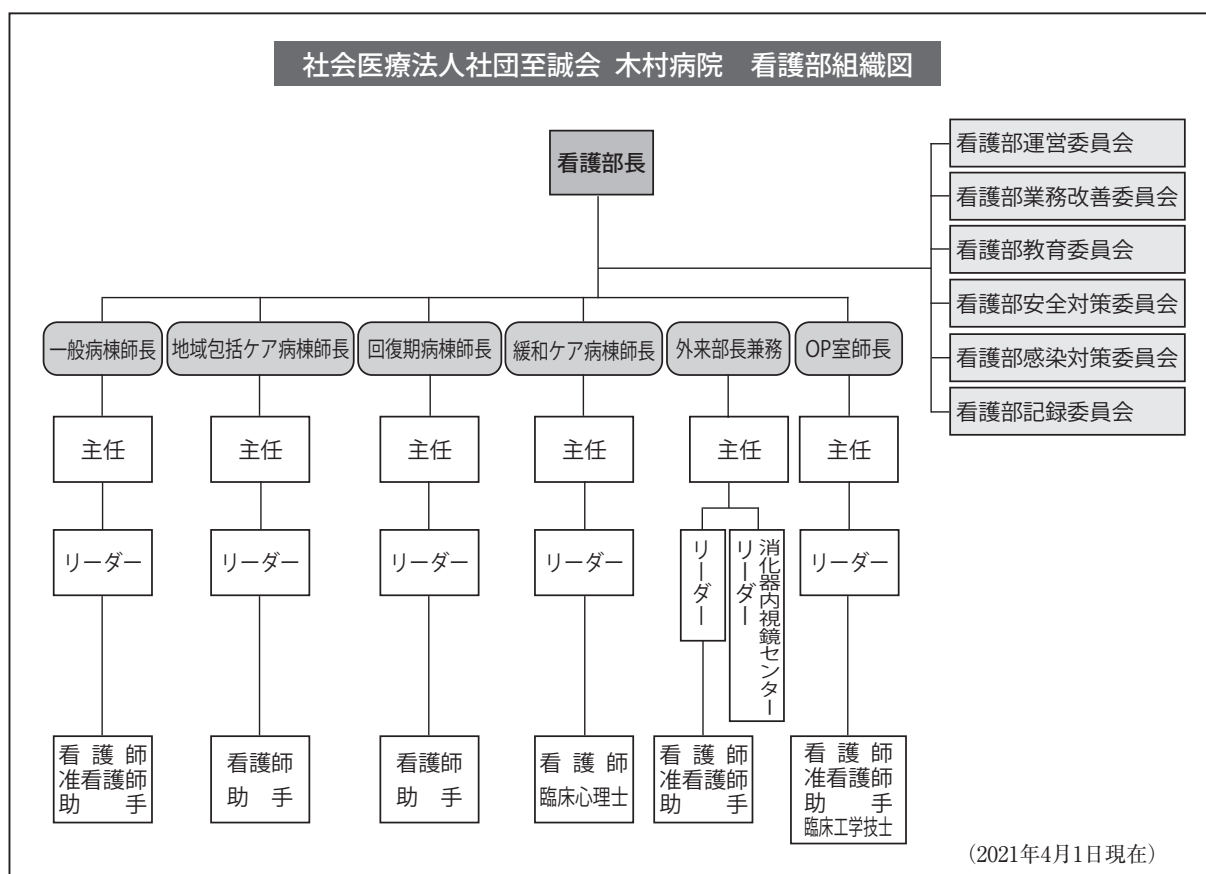
課題となっており、当院での臨地実習を受け入れることにより、少しでも貢献できるのではないかと考えました。

今こそ当院にとって変化のチャンスであり、学生の実習を通して現場に新しい風が吹き、学生は臨床看護を、看護職は“今”の看護学教育を双方が学べる環境を整えることで、現場の看護の質向上へつながるのではないかと考えました。そして、2016年看護部長就任を機に、実現に向け踏み出しました。

2. 臨地実習受け入れに向けた準備

まずは、実習受け入れについて厚生労働省「看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン」³⁾を熟読することから始めました。

2017年4月、初回の看護学校との打ち合わせでは、学校の教育方針、実習目的、実習期間、実習内容、実習施設側の体制や必要な準備内容など、初めてのことで戸惑うばかりでした。実



習開始は、2018年10月からであり、準備期間は約1年半でした。そのため、受け入れに当たり病院運営会議にて看護部の方針として臨地実習施設として看護学生の受け入れを要望し、許可を得たうえで、看護部運営会にかけ、了承を得て看護部全体に協力要請を行っていきました。体制づくりは教育委員会の会議で進めていきました（前頁の看護部組織図参照）。

実習受け入れにあたり看護部長として定めた目的は以下の3つでした。

1) 「看護をつなぐ！」

次世代を担う看護師の育成の手助けであり、新卒の採用につなぐこともできる

2) 「学生教育を通じた現場での看護ケアの質向上」

学生とともに学びあうことで、基礎看護実践能力の向上がケアの質向上につながる。学生に観られている意識でスタッフがロールモデルになれる

3) 「社会貢献」

患者像の複雑化、高齢化・慢性化・看取りなど医療にまつわる社会状況の変化を体験することで、学生に伝えることができる。その体験を将来の看護師像へとつなぐことができる

これらの3つの目的を基に、看護部の目標、教育委員会の目標にも実習受け入れ準備態勢を整えることをかけ、看護部運営会、教育委員会が中心となり進めていきました。

また、実習指導者を育成するために、実習指導者講習会への参加や外部教育研修会への参加を計画し、教育委員会のメンバーから実習指導者を選出し、実施していきました。院内では、実習指導者の研修を看護学校の教諭の経験者に依頼し、準備を整えていきました。備品や学生のための更衣室や休憩室等は病院と交渉して、場所を確保し、臨地実習施設として準備は整いました。

3. 臨地実習開始

2018年10月29日、第1回目の臨地実習が始まりました。受け入れたのは5年一貫校の3年生で、「基礎Ⅲ・老年看護臨地実習」でした。その日のことは、今でも鮮明に覚えています。学生も緊張していたと思いますが、受け入れ側のスタッフもみな緊張していました。開始のオリエンテーション、院内案内のあと、実習病棟へと配置しスタートしました。実習指導者たちも初めてのことで緊張の連続のようでした。

学生たちがまず驚いたことは、初めて寝たきりの高齢者と接することでした。年齢的にも彼らの祖父母よりはるかに高齢の患者が対象であり、身近に接したことがなかったのです。最初は、「挨拶すらかわせない」、「どのように声かけてよいかわからない」状態でした。それでも、基礎実習は経験してきた3年生だったので、徐々に挨拶からコミュニケーションが取れるようになっていきました。

それでも、一人で実習可能な内容はほとんどなく、実施できる内容は本当に少なく見学が中心でした。実習指導者は、自分達が学生の時に経験してきた実習との違いに驚き、このような実習内容で目的が果たせるのかとても不安があったようです。しかし、学生が患者とかかわる様子から、信頼関係を築きながら実習指導者の指導のもと実施している看護ケアは、時間を要すことはあっても患者のために工夫し、個性を意識した内容で感心する場面も多くあったようでした。学習内容や情報収集は助言が必要であっても、患者にとって何が必要なのか、早期から気づくことができる学生もおり、実習目的に添った行動につながっていると感じていました。また、実習指導者は、患者が学生とのかかわりを通して、生き生きとした表情になって行くのを目の当たりにし、患者にとってもとても良い影響だったと嬉しくなった場面について

度々報告してくれました。

実習指導者たちは、日勤業務を行いながら学生を担当していたので、病棟全体の協力が不可欠であることや、実習レポートや指導がタイムリーにできないことが反省点として挙げられており、大変な苦労があったことがうかがえました。しかし、看護学校教諭と日々連携を取りながら学生指導に関わり、学生の変化が実習指導者の努力の賜であることが、学生のカンファレンスでの発言から感じることができました。

4. 実習を終えて

基礎Ⅲ・老年看護実習の目的は、「高齢者の加齢に伴う特徴を理解し、健康障害に応じた日常生活の援助を学ぶ。患者の状態を科学的な視点で観察し、患者の情報を統合的に把握して看護の必要性を学ぶ」でした。学生は基礎実習を経験しているとはいえ、慣れない環境での病院

実習で強い緊張を感じながら日々過ごしていたのではないかと思います。学生は高校生の過程であり、同世代以外との関係性を持つことが少なく、声をかける、話をする、他者に触れることなど慣れない行為をすることでの心理的なストレスもあったのではないかと思います。しかし、実習指導者とともに患者とのかかわりを重ねることで、患者との距離が縮まり、信頼関係を築きながら、学生らしい看護ケアができていたのではないかと感じています。そのことは、患者の表情からもうかがうことができ、いつの間にか学生が来ることを楽しみにしてされるようになりました。

また、学生を受け入れている病棟全体も、当初は緊張感もありましたが、学生に向ける態度は優しく、言葉遣いやスタッフ間のやり取りにも心配りが感じられるようになりました。さらに、ロールモデルとしてのスタッフの変化は、スタッフは日々の臨床の中で慣れてしまってい

医療・福祉、介護など全ての医療環境をサポートします

サービス内容

- ・医療機器、医療器具、医療消耗品の販売
- ・病院給食に関連した業務用食材及び厨房器機等の販売
- ・病院、介護施設に関する工事及び物品の販売
- ・臨床検査・水質検査・検便検査から食中毒検査などの検査
- ・看板、チラシ、インターネット等を利用した広告作製

これまで培ったノウハウを生かし、開業前の構想～開業後の施設経営まで九州・沖縄の医療機関、介護施設などの経営を全力でサポートいたします。

有限会社 DMS

(ドリーム・メディカル・サービス)

〒810-0005 福岡県福岡市中央区清川3丁目14番20号3F
TEL:092-525-7666・7667 FAX:092-525-7668

福岡県精神科病院協同組合

〒810-0005 福岡県福岡市中央区清川3丁目14番20号2F
TEL:092-521-0690 FAX:092-524-4632

る行為が、基本に忠実に行われるようになり、学生に対するロールモデルとしての変化が生じていました。また、看護師や医師のみならず、病院全体が学生に目を向けていることが伝ってくるようでした。

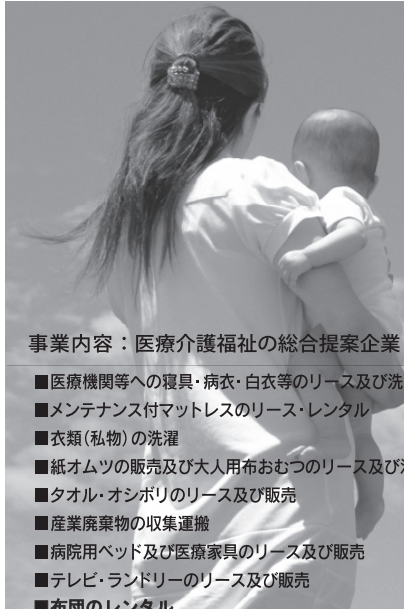
5. おわりに

5年一貫校の3年生、2年生の臨地実習を開始し、2020年より受け入れ校を増やし8月より開始予定でした。しかし、新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより、臨地実習も中止せざるを得ない状況となりました。2021年8月時点では、緊急事態宣言下にあり受け入れることができませんでした。10月から緊急事態宣言が解除されます。実習受け入れにあたり定めた3つの目的、「看護をつなぐ!」、「学生教育を通じた現場での看護ケアの質向上」、「社会

貢献」、が途切れることなく達成できるよう、実習受け入れに取り組みたいと思います。

【参考文献】

- 1) 日本看護協会：「2012年病院における看護職員需給状況」日本看護協会調査研究報告書〈No.86〉2013
<https://www.nurse.or.jp/home/publication/pdf/research/86.pdf>
- 2) 日本看護協会：「新人看護職員研修の手引き」日本看護協会出版会
- 3) 厚生労働省：「看護師等養成所の運営に関するガイドラインの一部改正について」
<https://www.google.com/search?client=firefox-b-d&q=看護師等養成所の運営に関するガイドライン>



「安心・安全・清潔」 未来を見つめて...

太陽セランドグループ

太陽セランドホールディングス株式会社
〒812-0044 福岡市博多区千代 1-1-5 TEL 092-641-2578 FAX 092-641-5778

太陽セランド株式会社
〒826-0042 福岡県田川市大字川宮 1200 TEL 0947-44-1847 FAX 0947-44-5805

代表取締役 **中島 健介**

太陽セランドグループ会社

太陽シルバーサービス株式会社	〒838-0814 福岡県朝倉郡筑前町高田585-1	TEL:0946-21-4700 FAX:0946-21-4701
ジャパンエアマット株式会社	〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代 1-1-5	TEL:092-641-5085 FAX:0946-21-4701
株式会社北九州シーアイシー研究所	〒826-0042 福岡県田川市大字川宮 1200	TEL:0947-46-2029 FAX:0947-46-2101
株式会社メディカルナビケーション	〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代 1-1-5	TEL:092-651-0700 FAX:092-641-2672
株式会社サンウエックス	〒826-0042 福岡県田川市大字川宮 1200	TEL:0947-46-1508 FAX:0947-42-5445

事業内容：医療介護福祉の総合提案企業

- 医療機関等への寝具・病衣・白衣等のリース及び洗濯
- メンテナンス付マットレスのリース・レンタル
- 衣類(私物)の洗濯
- 紙オムツの販売及び大人用布おむつのリース及び洗濯
- タオル・オシボリのリース及び販売
- 産業廃棄物の収集運搬
- 病院用ベッド及び医療家具のリース及び販売
- テレビ・ランドリーのリース及び販売
- 布団のレンタル

トラ、虎、寅、そして虎の門

国立病院機構九州医療センター 名誉院長 朔 元 則
学校法人原学園看護専門学校 名誉校長

原産地はアジア

平成 26 年の午年から、1 月号の Letter ではその年の干支に関する話題を取り上げているので、今月は「1543 年への旅」はお休みにしてトラについて語らせていただく。

トラはネコ科、ヒョウ属、トラ種に分類される肉食獣で、学名は *Panthera tigris* である。極東ロシアから中国、東南アジア、インドにかけての地域とカスピ海からカザフスタンにかけての地域に生息しているが、生息地域によって大きさや縞模様に若干の違いがあり、シベリアトラ、ベンガルトラなど 9 つの亜種に分類されている。20 世紀初頭には約 10 万頭が生息していたと言われていたが、現在は約 4,000 頭にまで減少しており、亜種によっては絶滅が危惧されている。

トラという動物の存在がヨーロッパに知られるようになったのは、紀元前 330 年頃のアレクサンドロス大王 (BC356～BC323) のインド遠征からのことで、ペルシャ語の *thigra* (鋭い、尖ったという意味) からギリシャ語 *tigris* に変化し、これがさらに英語、ドイツ語の *tiger*、スペイン、イタリア、フランス語の *tigre*、オランダ語の *tijger* に変化していったものである。

ヨーロッパにトラが持ち込まれたのは、BC19 年にインドからの使者が古代ローマ帝国の初代皇帝アウグストゥス (BC63～AD14) へ献上した時が最初ではないかと言われている。

日本人と虎

トラは古代から中国の生態系の頂点に君臨する猛獣であったため、虎の字を冠した熟語や格言はそれこそ枚挙に暇がない。現在でも我々の日常会話によく登場する「虎の威を借(仮)る狐、狐假

虎威(戦国策)」「虎穴に入らずんば虎子を得ず、不入虎穴不得虎子(後漢書)」などの言葉は、中国の古典に由来する諺である。

書籍や絵画の世界では虎は早くから日本人に馴染み深い動物であったが、実際に日本人がトラという動物を見たのは何時頃のことだったのであるか？ 日本書紀には西暦 545 年に百済から欽明天皇に虎の皮が献上されたと記録されているので、これが日本人がトラを見た(毛皮だけであるが…)最初の時と言えそうである。

生きたトラが日本に初めてお目見えしたのは西暦 890 年頃という説があるようだが詳細は明らかではない。1594 年に朝鮮出兵(文禄の役)に従軍した吉川広家が豊臣秀吉に生きたトラを贈り、秀吉はそのトラを天覧に供したという記録があるので、日本人が実際にトラを見たのは 16 世紀末以降と考えてよいようである。

武田信玄が「甲斐の虎」と呼称されていたように、虎は強い者の代名詞でもあるのだが、不思議なことに大相撲の四股名に「虎」が少ないのである。念のためネットで調べてみたが、現時点で虎という四股名を持つ力士は式部部屋に所属する序二段の力士「宇瑠虎」ただ一人であった。四股名の由来も動物のトラではなくウルトラマンということである。「マレーの虎」では問題があるが、「甲斐の虎」や「越後の虎」という名の力士が一人ぐらい居ても良いと思うのだが……。

個人名にも映画「男はつらいよ」の主人公寅次郎をはじめとして「寅」が付く人は多いが「虎」は少ないように思う。戦国武将の武田信虎(信玄の父)や長尾景虎(上杉謙信の幼名)は別として、私の記憶に残る人物は医療法人徳洲会の創設者徳田虎雄氏(昭和 13 年寅年生まれ)と福岡選出の衆議院議員で後に自由党総裁に就任された緒方

竹虎氏ぐらいである。緒方竹虎氏は明治 21 年の子年生まれで寅年生まれではない。兄上が九州帝大医学部緒方大象名誉教授（生理学）なので、御両親が強い名前の代表として「象」に続いて「虎」と名付けられたのであろう。

医療に登場する虎

医療の世界に登場する「虎」としては、水系伝染病の代表コレラ（Cholera）の当て字としての「虎」をまず最初に取り上げたい。

コレラが日本で初めて流行したのは 1822 年（文政 5 年）夏のことであるが、感染者は激しい下痢と嘔吐で 3 日もせずに死亡したので、人々はこの病気を「三日コロリ」と呼んで恐れていた。これに虎狼痢ころうりという字を当てたのが、医療の世界に「虎」が登場した始まりと言ってよいであろう。

日本におけるコレラの流行は幕末の安政 5 年（1858 年）の大流行が有名であるが、明治時代になっても 2～3 年毎に流行が繰り返されていた。1877 年（明治 10 年）の流行では 13,816 人が罹患し、8,027 人が死亡したと記録されている。死亡率 58% であるから現代のコロナ禍騒動どころではない。陸軍軍医総監石黒忠恵ただのり（1848～1941）はコレラに虎列刺これらという字を当て、これは公文書でも使用されていたということである。

コレラが流行した時、大坂道修町の薬種業者達は疫病除けの丸薬を創って売り出したのであるが、この時道修町にある少彦名神社すくなひこな（日本の薬祖神である少彦名命と中国の伝説上の医薬神である神農を合祀するユニークな神社）が、病い除け祈願のお守りとして薬と一緒に施与したのが張り子の虎のお守り「神農の虎」である。現在でも 11 月 22、23 日の神社の例祭（神農祭）では、笹に吊した神農の虎を買い求める人達の列が引きも切らないということである。

寅年の今年、コロナ禍に対して虎〇〇という漢字の病名を当て、加藤清正公かたどを象った「虎コロナ退治のお守り」でも売り出したら大ヒットするかもかもしれない。〇〇にどのような漢字を当てるかが思案のしどころであるが……。

我が懐しの虎の門

私にとって最も思い出深い「虎」は、1963 年（昭和 38 年）4 月からの 1 年間をインターン生として過ごした国家公務員共済組合連合会 虎の門病院である。

福岡の浜の町病院、千早病院がそうであるように、国家公務員共済組合連合会立の病院には立地している町の名前を病院名にしているところが多い。虎の門病院は東京都港区芝地域の虎の門に立地しているが、「虎の門」という地名の由来は江戸城の外堀にあった城門の名前ということである。城門の前の土橋は、外堀の水の流れをせき止める堰堤の役割も兼ねており、虎の門から赤坂見附にかけて溜池（これも地名として残っている）を形成していた。

虎の門病院が創立されたのは 1958 年（昭和 33 年）5 月で、国立がんセンターや循環器病センター等のナショナルセンターがまだ存在しない時代のことであるから、虎の門病院は単に国家公務員共済組合連合会のフラッグ・ホスピタルというだけでなく、日本の病院の最先端を目指すという気概で病院全体が満ち溢れていた。私がインターンを始めてすぐの 1963 年 6 月から院長に就任されたのは、冲中内科書という内科学の標準とも言うべき教科書を世に出された東大第三内科名誉教授冲中重雄先生であった。

インターン生は全国の大学から公募で集められていたが、当時インターン生採用に筆記試験まで課していたのは、米軍病院の他は聖路加国際病院と虎の門病院だけではなかったかと記憶している。採用試験の倍率が何倍であったのか詳細は知らないが、北は北大から南は長崎大まで全国から 22 名のインターン生が採用された。

インターン時代の思い出については 2015 年 11 月の Letter で詳細に記述したので重複を避けるが、素晴らしい思い出で一杯ある。我々はインターン終了後 tigris 会という名の同窓会を組織し、毎年秋には家族ぐるみでの旅行を楽しむなど 57 年余の歳月が流れた現在でも親交が続いている。

「虎」は私の中で永遠に生き続けているのである。

蒸気機関車の思い出

元 医療法人誠十字病院 安田 宏一
平衡神経科 医師

現在 JR の列車は、電気機関車かディーゼル車が、引っ張っている。以前は、蒸気機関車であった。蒸気機関車は、メカニックが外から見えて、いかにもたくましかった。電気機関車やディーゼル車は、動力部分がカバーされてスマートではあるが、面白くない。

蒸気機関車は見て楽しかったが、乗るのは必ずしも楽しくなかった。機関車の煙が、窓から入ってきて煙たいし、目に煤煙が入ったりした。それを防ぐために、客車の窓にはガラス戸のほかに、網戸があった。「それ、トンネルに入るぞ」というと、網戸を閉めていた。

わたしは福岡市早良区藤崎に住んでいるが、以前はすぐそばを、JR 筑肥線が通っていた。姪浜・室見・西新・小笹を経て、博多駅につながっていた。その筑肥線を夕方上りの列車が、蒸気機関車に引かれてやって来る。わたしは、まだ幼稚園の二人の息子をつ

れて、それを見に行った。蒸気機関車は勇壮で、見る価値があった。

むかしの鉄道の旅では、駅弁も楽しかった。駅弁売りは、駅のホームを歩いていて、車内には来なかった。そこで、列車が駅につくと窓を開けて、弁当売りと呼んだものである。弁当と一緒に、お茶を買った。弁当の紐をほどき、うすべりの蓋を開けるときは、実に幸せであった。うすべりについた飯粒を箸でとって食べ、それから本格的に食事にとりかかる。

長距離の列車には、食堂車がついていた。これも楽しみであった。たいしたご馳走が出るわけではないのだが、家の食事とはまったく異なる雰囲気であった。適度な列車のゆれも、窓のそとの景色も、食欲をうながした。

たのしい思い出を作ってくれた、むかしの国鉄に感謝したい。



蒸気機関車 C 62 形

人体旅行記 乳房（その七）

国立病院機構 都城医療センター 院長 吉住 秀之

前号の脚注で触れたように、乳腺は汗腺が特殊化したものです。カモノハシ *Ornithorhynchus anatinus* は哺乳類に分類されていますが、乳腺は有しているものの、乳首はもたず、仔は母親の腹部にある毛穴から分泌される乳汁を吸りながら成長していきます。珍獣カモノハシを巡っては、哺乳類なのか否かをめぐって、発見当時大論争が戦わされています。乳腺はあり乳汁が分泌される¹⁾にもかかわらず乳房が判然としなかったことから“哺乳類”としていいものか議論になったのです。リンネは授乳するという特徴に着目したのも、キリスト教文化圏では聖母マリアの母親としての属性として幼子イエスに授乳することを重要視する伝統があったためかもしれません。また母乳は知恵の隠喩にもなっており、知恵の人格化であるフィロソフィア＝サピエンティアは、知識と道徳の乳を哲学者に与えるというイメージが作られました²⁾。例えば、ゲーテは『ファウスト』の中で、「無限の自然よ、汝の乳房はどこにある。天地も慈しみ育てるあらゆる生命の泉よ、しほんだ私の胸が焦がれ求める乳房よ」という台詞をファウストに吐かせています。

キリストやマリア、聖人を描いた聖像画をアイコン（ギリシャ語でイメージを意味します。英語風に発音すればアイコン）といい、マリア像については七型（ブラケニルオティッサ型、オデゲトリア型、エレウザ型、グリコフィルサ型、ガラクトトロフサ型、キリオティッサ型、ニコポイア型）があるのですが、マリアが幼子イエスに授乳しているのがガラクトトロフサ型です。このタイプの初期のアイコンは、マリアの乳房は小さく目立たないよう観念的な図像で描かれていましたが、時代が下り 16 世紀になるとふくよかな質感を表し写

實的に描かれるようになっていきます。こうなると宗教界でも問題視されたのでしょうか、トリエンツの公会議（1545～63 年）では、禁止令が出されます。しかし（というか自然の成り行きというか）豊かな乳房の描写は広まり、有名なレンブラントの『聖家族』（<https://www.pinakothek.de/kunst/rembrandt-harmensz-van-rijn/die-heilige-familie>）でも慈愛に満ちた授乳図が描かれています。このモチーフは、宗教色のない印象派のルノワールの『授乳する母親』にも受け継がれています。授乳することで母児の非言語的コミュニケーションが増えることに加え、母乳には、乳児の脳の発達に資する長鎖多価不飽和脂肪酸が多く含まれていることも知られています³⁾ し、乳は知恵の素と言えるでしょう。

- 1) カモノハシに乳腺組織があることを初めて報告したのは、ヨハン・フリードリヒ・メッケル [Meckel JF (1824). Über die Säugethiernatur des Ornithorhynchus. Notizen Gebiete Natur und Heilkunde 6: 144.] で、あのメッケル憩室が胎生期に生じることを初めて記載した解剖学者です。J. F. Meckel (1809). Über die Divertikel am Darmkanal. Archiv für die Physiologie, Halle 9: 421–453.
- 2) Londa Schiebinger (1993) .Why Mammals are Called Mammals: Gender Politics in Eighteenth-Century Natural History. *Am Hist Rev* 98: 382–411.
- 3) とはいうものの多価不飽和脂肪酸がほんとうに脳の発達にいいかどうかは、報告によって差があり、決定的ではありません。Schneider N & Garcia-Rodenas CL (2017). Early nutritional interventions for brain and cognitive development in preterm infants: A review of the literature. *Nutrients*. 9, 187; doi:10.3390/nu9030187.

博多湾に鯨

元 国家公務員共済組合連合会
浜の町病院 診療情報管理士

戸次 式子

いつだったか、新聞に「残したい『博多最後の絵馬師』』という見出しで、吉村百耕の孫の方が祖父の描いた絵馬の写真集を作っているという記事が載っていた。百耕と言う人は、神社などに奉納する大きな絵馬を、人々から依頼されて描いていた職人の一人だったという。福岡県内の神社には今も百耕の多くの絵馬が残っているらしく、新聞には櫛田神社・鳥飼八幡宮とともに筥崎宮の絵馬の写真が載っていた。そこまでは「ふうん？」と言う感じで読んでいたが、興味を持ったのは筥崎宮の絵馬「捕鯨図」についての説明だった。

新聞の写真には、大勢の漁師たちが博多湾で数頭の鯨を協力して捕っているさまが見て取れる。細かくはわからないが船上の人、更に浜から見る女性なども描かれているという。縦88センチ、横1.3メートルの大きさで、博多旧魚市場仲買人が豊漁に感謝して大正13年（1924年）に奉納したとある。ということは全くの想像図ではないはずだ。大正時代には博多湾沖にも鯨が来ていたのだろうと思ったのは、ある石碑を思い出したからだった。

天気の良い日は一時間足らずのウォーキングをしている。ほとんどは公園や河畔を歩くが、時々住んでいる箱崎の小路を歩き回ることがある。3,4年前に網屋のほうを歩いていて、小さなお宮に出くわしたことがあった。そこは幼いころの友達の家のおすぐ近くだったので、見覚えがあった。

今はきれいに整備されたその境内を横切って出ようとした隅に「箱崎鯨塚の墓標」と書かれた立派な石板が目に入った。その横には古びた石碑が立っていた。鯨がどうしたのかと不思議に思って石板を読んで見ると、昔、箱崎の漁師たちが鯨を捕獲して生活が潤った、というようなことが書かれていた。

その時の私は、箱崎で鯨が獲れたなんて、と驚くとともに面白い歴史を見つけたなと喜んだことを覚えている。

今回もっと詳しく見てこようと思って再び行ってみた。石碑は1m足らずの縦長のもので、今では表面の文字ははっきりしないが「鯨の標」、裏には「明治21年10月20日箱崎浦」と彫られているらしい。明治21年と言えば1888年である。

石板の説明文によると「沖合で発見した鯨を箱崎網屋の漁師たちが総がかりで追い詰め捕獲した。鯨の体長は13メートルあり、捕獲できたことで漁民たちの生活が潤った。そのことに感謝し鯨を供養するために、背骨の一部を葬った鯨塚を作りこの碑を建立した。しかしその後、浜辺は埋め立てが進み更に鉄道工事などもあり、しだいに人々からも忘れられて放置されていた。のちに九州大学農学部の関係者が発見して大学内に安置してきたものを、平成6年（1994年）箱崎漁業協同組合がこの碑を、漁師の氏神である網屋天神境内の現在地に移し、祀ることにした。」という内容だった。

絵馬と石碑の二つの鯨の話は明治・大正と100年以上も前の出来事だった。現在の博多湾に鯨が来ることはないだろうと思いつつも、いつものようにインターネット検索してみた。すると「博多湾に小型クジラ コマッコウ、一時迷い込む」という見出しが出てきた。読んでみると、「西区今宿の沖合の博多湾に体長2～3メートルのおとなのコマッコウが見つかった。しばらく泳いだりジャンプしたりしていたが、翌日には見えなくなった。水族館の話では群れからはぐれた可能性もあるが、博多湾で確認されるのは珍しい。」という記事で、ジャンプしている鯨の写真も載っていた。それは平成23年（2011年）、つい10年前の事だった。

◎ 11月研修会

日 時 11月6日(木) 午後3時
場 所 アクロス福岡 7階 大会議室
演 題 「活力にあふれた職場づくり
～ハラスメントの防止と解決のポイント～」
講 師 社会保険労務士福田事務所
代表 特定社会保険労務士 福田和子 氏
参加数 28件 68名

◎ 令和3年度 第8回理事会

日 時 11月9日(火) 午後4時〈web会議〉
議 題

1. 会長あいさつ
2. 協議事項
 - (1) 会員異動について
 - (2) 研修会について
 - (3) 新型コロナウイルス感染症対応について
 - (4) 地域医療構想について
 - (5) 衆議院議員選挙について
 - (6) 協会ロゴマークについて
3. 会議報告
 - ・福岡県地域医療構想調整会議(10/26)
4. 報告事項
 - (1) 私設病院協会 (2) 看護学校
 - (3) 医療関連協業組合
 - (4) 全日病・日慢協・日医法人協、他連絡
 - (5) その他

◎ 事務長会運営委員会

日 時 11月18日(木) 午後3時〈会議室〉
議 題

1. 協議事項
 - (1) 働き方改革について
 - (2) 職場環境改善等
2. 報告事項



◎ 看護部長会運営委員会

日 時 12月3日(金) 午後3時〈会議室〉
議 題

1. 協議事項
 - (1) 「11月研修会」のふり返り
 - (2) ACPの実施状況と取り組みについて
 - (3) 多職種連携について
 - (4) 特定行為研修を受けた看護師の案内での活用について
 - (5) 認知症患者への対応
 - (6) チーム医療について
2. 報告事項

◎ 令和3年度 第9回理事会

日 時 12月14日(火) 午後4時〈会議室〉
議 題

1. 会長あいさつ
2. 協議事項
 - (1) 会員異動について
 - (2) 研修会について
 - (3) 新型コロナウイルス感染症対応について
 - (4) 地域医療構想について
 - (5) 福岡県看護職員確保対策に係る現状、課題及びその解決策について
3. 会議報告
 - ・令和3年度第1回救急医療情報システム推進委員会(11/16)
 - ・福岡県新型コロナウイルス感染症対策協議会(11/24)
4. 報告事項
 - (1) 私設病院協会 (2) 看護学校
 - (3) 医療関連協業組合
 - (4) 全日病・日慢協・日医法人協、他連絡
 - (5) その他

◎ 12月研修会

日 時 12月17日(金) 午後3時〈web開催〉
演 題 「地域みんなで取り組む退院支援
～外来から始まる在宅療養支援～」
講 師 在宅ケア移行支援研究所
宇都宮宏子オフィス 代表 宇都宮宏子 氏
参加数 49件 87名

理 事 会

◎ 第78回理事会 報告

日 時 令和3年12月7日(火) 16:00~16:40

場 所 福岡県中小企業振興センター 501会議室
(福岡市博多区吉塚本町9番15号)

出席者(敬称略)

会 長 赤司

副会長 一宮

理 事 平専務理事、岩永総務理事、伊東財務理事、
壁村企画理事、於保、桑野、津留、
中房、平城、深堀、森田、山下

計 14 名 (理事総数 25 名)

監 事 野村、原

議 長 岡嶋

顧 問 今泉、河野

I 行政等からの通知文書について(平専務理事)

特に報告等を要するものではありませんでした。

II 公益目的事業関係

1 報告事項

(1) 各種委員会、研究会関係

【開催結果】

ア 第69回栄養管理研修会

平城担当理事から報告がありました。

日 時 第1回配信日: 令和3年9月4日(土)

9:30~15:00

第2回配信日: 令和3年10月9日(土)

9:30~15:00

第3回配信日: 令和3年 10月30日(土)

9:30~15:00

開催方法 Web配信 (Zoomウェビナー)

定 員 各回 80名

受講者 9/4: 80名、10/9: 77名

10/30: 80名 計237名

テーマ「高齢者が安心して生活できるように」

講演1「高齢者の栄養管理とフレイル、
サルコペニア」

群馬大学大学院 医療系研究科

総合外科学講座 教授 調 憲

講演2「サルコペニア予防 ~運動療法と

栄養療法のコラボレーション~」

社会医療法人製鉄記念八幡病院

理学療法士 鈴木 裕也

講演3「急性期における高齢入院患者の

摂食嚥下と口腔環境の課題」

公立学校共済組合九州中央病院

摂食嚥下外来/歯科口腔外科

医長 金城 亜紀

イ リハビリテーション委員会

岩永担当理事から報告がありました。

日 時 令和3年 11月16日(火) 15:00~

場 所 JR博多シティ10F 小会議室I+J

議 題 1 委員の交替について

2 令和3年度研修計画

令和3年度第1回リハビリテー
ション研修会について

3 その他

ウ 第62回診療情報管理研究研修会

森田担当理事から報告がありました。

日 時 令和3年11月18日(木) 13:00~17:00

開催方法 Web配信 (Zoomウェビナー)

受講者 81名

テーマ「診療情報に係る電子カルテ」

講演1「診療情報管理のユーザー視点か
ら電子カルテに求めるもの」

九州大学病院 病院長特任補佐

(経営戦略担当) 西山 謙

原三信病院 企画情報室 診療情報
管理課 主任 長峰麻衣子

講演2「カルテシステムが生み出す新た
な価値提供」

富士通Japan株式会社 ヘルスケア
第一ソリューションビジネス部

マネージャー 野田悠介

講演3「診療情報管理を支援するNEC電

子カルテの取り組み」

日本電気株式会社 医療ソリューション事業 医療ソリューションコーディネーター 野間 充

講演4 「診療データの利用 ～電子カルテとのシームレスな連携～」
株式会社ソフトウェアサービス
第一システム部
システムエンジニアグループ
サブマネージャー 大石朋史

○シンポジウム

「診療情報に関係する電子カルテ」
(シンポジスト)

- ・九州大学病院 病院長特任補佐
(経営戦略担当) 西山 謙
- ・原三信病院 企画情報
診療情報管理課 主任長 峰 麻衣子
- ・富士通Japan(株) デジタルヘルスケアソリューション統括部 オンラインヘルスケア開発室室長 井上貴宏
- ・日本電気(株) 医療ソリューション事業部 医療ソリューションコーディネーター 野間 充
- ・(株)ソフトウェアサービス 第一システム部 システムエンジニアグループ
サブマネージャー 大石朋史

(司会)

- ・株式会社麻生飯塚病院
院長 増本陽秀
- ・国立病院機構九州医療センター
院長 森田茂樹

【開催予定】

ア 第164回看護研修会

中房担当理事から報告がありました。

日 時 令和3年12月8日(水)

13:00~16:00(休憩15分)

開催方法 Web配信(Zoomウェビナー)

定 員 500名

テーマ メンタルヘルスサポートを学ぶ

講 演 「ミレイ先生のアドラー流勇気づけ
コミュニケーション

自分をすり減らさないで持続可能な看護師になる！」

千葉大学大学院医学研究院非常勤

講師 産業医

ヒューマンハピネス(株)

代表 上谷実礼

イ 令和3年度第1回リハビリテーション研修会
(岩永又は横倉担当理事)

岩永担当理事から報告がありました。

日 時 令和4年3月24日(木)19:00~20:30

会 場 九州大学医学部百年講堂(新型コロナ感染状況によりWEB配信)

定 員 300名(新型コロナ感染状況によりさらに制限)

テーマ 診療報酬改定の概要と対策

講 演 「リハビリテーション領域における診療報酬改定の概要と対策(仮題)」

医療法人共和会小倉リハビリテーション病院 院長 梅津祐一

(2) 令和4年度県民公開医療シンポジウム

平専務理事から報告がありました。

実行委員長 一宮 仁 副会長

日 時 令和4年8月27日(土)14:00~16:00

会 場 エルガーラ大ホール

(福岡市中央区天神1丁目4-2)

定 員 605席

Ⅲ 収益事業、法人事務等関係

1 報告事項

(1) 各種委員会、研究会関係

【開催結果】

ア ほすびたる編集委員会

岡嶋編集長から報告がありました。

日 時 令和3年11月9日(火)

17:45~18:00

場 所 福岡県医師会館 6F 研修室5

協議事項

- 1 11月号の編集について
- 2 1月号の現況について
- 3 令和4年年賀広告掲載について

イ 経営管理委員会

津留担当理事から報告がありました。

日 時 令和3年 11月2日 (火)

15:00~16:50

場 所 JR博多シティ10F 小会議室I+J

- 議 題
- 1 委員の交替について
 - 2 令和3年度研修計画
令和3年度第1回経営管理研究会について

3 その他

【開催予定】

ア ほすびたる編集委員会

岡嶋編集長から報告がありました。

日 時 令和4年 1月11日 (火) 17:45~

場 所 福岡県医師会館 6F 研修室5

協議事項

- 1 1月号の編集について
- 2 3月号の現況について
- 3 令和4年度出版、契約内容について
- 4 令和4年度寄稿依頼について

イ 令和3年度第1回経営管理研究会

津留担当理事から報告がありました。

日 時 令和4年2月21日 (月)

14:55~17:00

会 場 九州大学医学部百年講堂

*2月初めの時点で緊急事態宣言若しくはまん延防止等重点措置が出ている場合は、WEB配信

講 演 「2022年診療報酬改定のゆくえ (仮題)」
社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院
病院長 島 弘志

(2) 第1回臨時理事会 (書面評決) の議事録について

平専務理事から説明があり、了承されました。

(3) 9、10月分の収支報告について

伊東財務理事から、報告がありました。

(4) 退会届について

平専務理事から説明があり、了承されました。

会 員 名 (病院名)	病院所在地	退会年月日	退会理由
浜崎 靖 (浜崎病院)	北九州市八幡 西区小嶺台 1-1-15	令和 3 年 6 月 30 日	院長が高齢により引退するため
白石昌之 (医療法人香林会 香月中央病院)	北九州市八幡 西区香月中央 1-1418	令和 3 年 11 月 22 日	病院より医院へ縮小のため

(5) 会員の変更について

平専務理事から報告がありました。

- ・医療法人社団堀川会 堀川病院 (久留米市)
堀川周一 前理事長 → 堀川英喜^{ひでき} 理事長
- ・医療法人社団高邦会 福岡山王病院
(福岡市早良区)

工藤 祥^{しょう} 前病院長 → 横井 宏佳^{ひろよし} 病院長

- ・社会医療法人社団高野会 くるめ病院
(久留米市)

荒木靖三^{やすみ} 前院長 → 野明俊裕^{のあけとしひろ} 院長

- ・嘉麻赤十字病院 (嘉麻市)
目野 宏 前院長 → 小野 洋^{ひろし} 院長
- ・医療法人社団芳英会 宮ノ陣病院 (久留米市)
児玉英嗣^{ひでつぐ} 前理事長・院長 → 児玉英資^{えいすけ} 理事長・院長

(6) 3月臨時会員総会について

平専務理事から説明があり、了承されました。

日 時 令和4年3月22日 (第4火曜日)

16:00~

場 所 福岡県中小企業振興センター 401号
会議室

(7) 第26回四県病院協会連絡協議会の開催延期について

平専務理事から報告がありました。

(8) 任期満了に伴う福岡県地域医療構想調整会議の委員の推薦について

平専務理事から、五役会で検討した結果、現委員14名を引き続き推薦することとし、県に推薦した旨報告がありました。

(9) 福岡県看護職員確保対策協議会の委員の推薦について

平専務理事から、五役会で検討した結果、於保理事を引き続き推薦することとし、県に推薦した旨報告がありました。

2 協議事項

(1) 理事会のWEB開催導入について

平専務理事から、WEB開催の目的や実施方法、開始時期（R4年2月）について説明が行われ、意見を求めましたが、特に意見は出ませんでした。今後の対応については、五役会に一任することで了承されました。

(2) カネミ倉庫(株)との油症治療費の支払いに関する契約について

平専務理事から、同社からの願い出の趣旨・内容について説明が行われ、契約更新を行うことが承認されました。

3 行事予定

平専務理事から説明がありました。

(1) 令和3年12月

ア 第164回看護研修会

日 時 令和3年12月8日(水)

13:00~16:00(休憩15分)

開催方法 Web配信

(2) 令和4年1月

ア ほすびたる編集委員会

日 時 令和4年1月11日(火) 17:45~

場 所 福岡県医師会館 6F 研修室5

(3) 令和4年2月

ア 理事会

日 時 令和4年2月22日(火) 16:00~

場 所 WEB開催(五役は福岡県医師会館 6F 研修室5)

イ 令和3年度第1回経営管理研究会

日 時 令和4年2月21日(月) 14:55~17:00

会 場 九州大学医学部百年講堂(新型コロナ感染状況によりWEB配信)

(4) 令和4年3月

ア 理事会・臨時会員総会

日 時 令和4年3月22日(火)

場 所 福岡県中小企業振興センター
401会議室

① 16:00 ~ 理事会

② 17:00 ~ 令和3年度臨時会員総会

イ 令和3年度第1回リハビリテーション研修会

日 時 令和4年3月24日(木) 19:00~20:30

会 場 九州大学医学部百年講堂(新型コロナ感染状況によりWEB配信)

4 最近の医療情勢について

津留理事から、2022年度診療報酬改定のポイントや見通し、基本方針策定に向けた水面下の動きなどについて報告がありました。

謹賀新年

新しい1年が心穏やかにすごせる
良い年でありますように心から
お祈り申し上げます。

2022（令和4）年1月



九州大学病院

KYUSHU UNIVERSITY HOSPITAL

病院長 赤 司 浩 一

〒812-8582

福岡市東区馬出3丁目1番1号

電話 (092)641-1151 FAX (092)642-5008

URL <http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp>



久留米大学病院

KURUME UNIVERSITY HOSPITAL

病院長 志 波 直 人

〒830-0011

久留米市旭町67番地

電話 (0942)35-3311(代) FAX (0942)32-6278

URL <https://www.hosp.kurume-u.ac.jp>

E-mail kanrika@kurume-u.ac.jp



福岡大学病院

Fukuoka University Hospital

病院長 岩 崎 昭 憲

〒814-0180

福岡市城南区七隈七丁目45番1号

電話 (092)801-1011 FAX (092)862-8200

URL <http://www.hop.fukuoka-u.ac.jp>



国家公務員共済組合連合会

浜の町病院

HAMANOMACHI HOSPITAL

病院長 一 宮 仁

〒810-8539

福岡市中央区長浜3丁目3番1号

電話 (092)721-0831 FAX (092)714-3262

URL <https://www.hamanomachi.jp>

E-mail info@hamanomachi.jp

医療法人 **原三信病院**
Harasanshin Hospital

理事長 平 祐 二
院長 原 直 彦

〒 812-0033
福岡市博多区大博町 1 - 8
電話 (092)291-3434 FAX (092)291-3424
URL <https://www.harasanshin.or.jp/>

地域医療支援病院 地域がん診療連携拠点病院



一般社団法人 福岡県社会保険医療協会
社会保険 **田川病院**

院長 黒 松 肇

〒 826-0023
福岡県田川市上本町 10 番 18 号
電話 (0947)44-0460 FAX (0947)45-6540
URL <https://www.s-tagawa-hp-.tagawa.fukuoka.jp>



社会医療法人 水光会
宗像水光会総合病院
MUNAKATA SUIKOKAI GENERAL HOSPITAL

理事長 津 留 英 智
院長 田 山 慶一郎

〒 811-3298
福岡県福津市日蔭野 5 丁目 7 番地の 1
電話 (0940)34-3111 FAX (0940)43-5981
URL <http://www.suikokai.or.jp>



国家公務員共済組合連合会
新小倉病院

病院長 塚 本 浩

〒 803-8505
北九州市小倉北区金田 1 丁目 3 番 1 号
電話 (093)571-1031 FAX (093)591-0553
URL <https://shin-kokura.kkr.or.jp>
E-mail kk-shinkokura@shin-kokura.gr.jp



医療法人 佐田厚生会
佐田病院
SADA HOSPITAL

理事長 佐 田 正 之
院長 藤 原 将 巳

〒 810-0004
福岡市中央区渡辺通 2 丁目 4 番 28 号
電話 (092)781-6381 FAX (092)724-9411
URL <https://www.sada.or.jp>
E-mail info@sada.or.jp



医療法人 **つくし会病院**

理事長 中 村 奎 吾
院長 平 田 輝 昭

〒 816-0902
大野城市乙金 3 丁目 18 番 20 号
電話 (092)503-2261 FAX (092)503-2474
URL <http://tsukushi-kai.com/>
E-mail general-tsukushikai@awa.bbq.jp



社会福祉法人 福岡県済生会支部
福岡県済生会福岡総合病院

院長 松浦 弘

〒810-0001
福岡市中央区天神1丁目3番46号
電話 (092)771-8151 FAX (092)716-0185
URL <https://www.saiseikai-hp.chuo.fukuoka.jp>
E-mail byoin@saiseikai-hp.chuo.fukuoka.jp

医療法人十全会 おおりん病院

理事長 石橋 正彦
院長

〒816-0942
福岡県大野城市中央1丁目13-8
電話 (092)581-1445 FAX (092)591-7060
URL <http://oorin.org/>



医療法人 博愛会
京都病院
みやこびょういん

理事長 岡松 秀一
院長 中池 竜一

〒824-0811
福岡県京都郡みやこ町勝山箕田298番地
電話 (0930)32-2711 FAX (0930)32-2712
URL <http://www.miyako-hp.or.jp/>
E-mail miyako-post@miyako-hp.or.jp



医療法人社団 久英会
高良台リハビリテーション病院
KYUEIKAI

理事長 中尾 一久
院長 永田 剛

〒830-0054
福岡県久留米市藤光町965-2
電話 (0942)51-3838 FAX (0942)51-3535
URL <https://www.kyueikai.jp>
E-mail kouradai-web@kyueikai.jp



千早病院
国家公務員共済組合連合会

病院長 道免 和文

〒813-8501
福岡市東区千早2丁目30番1号
電話 (092)661-2211 FAX (092)683-0411
URL <http://www.chihaya-hp.jp/>
E-mail chihayahp@chihaya1.po-jp.com



医療法人 成康会
堤小倉病院

院長 堤 康博

〒802-0835
北九州市小倉南区大字堀越358番地
電話 (093)962-1950 FAX (093)963-1075
URL <https://tsutsumikokura.com/>
E-mail horiko@lime.ocn.ne.jp

あけましておめでとうございます

創立 67 周年 (1955 年創立)

救急病院 開放型病院 臨床研修病院指定



日本医療機能評価機構認定病院 (3rd G: Ver1.1)

理事長 安藤 文英

院長 渡辺憲太郎

〒819-8555 福岡市西区生の松原 3 丁目 18 番 8 号

TEL 092-881-1331 FAX 092-881-1333

URL <http://www.nishifukuhp.or.jp>

Mail jim@nishifukuhp.or.jp



独立行政法人 国立病院機構

大牟田病院

院長 川崎 雅之

〒837-0911

福岡県大牟田市大字橋 1044-1

電話 (0944) 58-1122 FAX (0944) 58-6804

URL <https://omuta.hosp.go.jp/>



地方独立行政法人 北九州市立病院機構

北九州市立医療センター

Kitakyushu Municipal Medical Center

理事長 中西 洋一

院長 中野 徹

〒802-8561

北九州市小倉北区馬借二丁目 1-1

電話 (093) 541-1831 FAX (093) 533-8693

URL <https://www.kitakyu-cho.jp>

E-mail byou-iryuu-kanri@kitakyu-cho.jp



医療法人社団 江頭会

さくら病院

理事長 江頭 啓介

〒814-0143

福岡市城南区南片江 6 丁目 2 番 32 号

電話 (092) 864-1212 FAX (092) 865-4570

URL <http://www.sakurahp.or.jp>



社会医療法人 喜悦会

那珂川病院

理事長 下川 敏弘

院長 吉村 寛志

〒811-1345

福岡市南区向新町 2 丁目 17-17

電話 (092) 565-3531 FAX (092) 566-6460

URL <http://www.nakagawa-hp.com>



医療法人徳洲会

福岡徳洲会病院

Fukuoka Tokushukai Hospital

院長 乗富 智明

〒816-0864

福岡県春日市須玖北 4 丁目 5 番地

電話 (092) 573-6622 FAX (092) 573-1733

URL <https://www.f-toku.jp>

E-mail ftokushu@csf.ne.jp



福岡大学西新病院
Fukuoka University Nishijin Hospital

病院長 **三 浦 伸一郎**

〒 814-8522
福岡市早良区祖原 15 番 7 号
電話 (092)831-1211 FAX (092)831-3398
URL <https://www.nishijin.fukuoka-u.ac.jp>



社会福祉法人 福岡済生会支部
福岡県済生会二日市病院

院 長 **壁 村 哲 平**

〒 818-8516
福岡県筑紫野市湯町三丁目 13 番 1 号
電話 (092)923-1551 FAX (092)924-5210
URL <http://www.saiseikai-futsukaichi.org>

医療法人 ユーアイ



理事長
院 長 **西 野 豊 彦**

〒 820-0206
福岡県嘉麻市鴨生 532 番地
電話 (0948)42-1114 FAX (0948)42-4790
E-mail nishino1114@miracle.ocn.ne.jp



福岡県立精神医療センター

太宰府病院

Fukuoka Prefectural Psychiatric Center Dazaifu Hosupital

院 長 **小 嶋 享 二**

〒 818-0125
福岡県太宰府市五条 3 丁目 8 番 1 号
電話 (092)922-3137 FAX (092)924-4060
URL <https://www.dazaifu-hsp.jp>
E-mail info@dazaifu-hsp.jp



独立行政法人 国立病院機構

九州がんセンター

院 長 **藤 也寸志**

〒 811-1395
福岡市南区野多目 3 丁目 1 番 1 号
電話 (092)541-3231 FAX (092)551-4585
URL <https://kyushu-cc.hosp.go.jp>



医療法人社団 広仁会

広瀬病院

理事長 **古 賀 稔 啓**

〒 810-0004
福岡市中央区渡辺通 1 丁目 12 番 11 号
電話 (092)731-2345 FAX (092)771-6517
URL <http://www.hirose-hp.or.jp>
E-mail hhp-0331@hirose-hp.or.jp



医療法人 社団 俊聖会

甘木中央病院

院長 吉川 敦

〒 838-0068

福岡県朝倉市甘木 667

電話 (0946)22-5550 FAX (0946)24-3572

URL <http://www.amagichuuou-hp.jp/>



地方独立行政法人 福岡市立病院機構

福岡市民病院

院長 桑野 博行

〒 812-0046

福岡市博多区吉塚本町 13 番 1 号

電話 (092)632-1111 FAX (092)632-0900

URL <http://www.fcho.jp/shiminhp/>

E-mail shiminbyoin@fcho.jp



医療法人 社団 筑山会

松岡病院

理事長 院長 松岡 嘉宣

〒 821-0012

福岡県嘉麻市上山田 1287

電話 (0948)52-1105 FAX (0948)52-1926

URL <http://www.chikuzankai.com/>



医療法人 共和会

小倉リハビリテーション病院

院長 梅津 祐一
名誉院長 浜村 明德

〒 803-0861

北九州市小倉北区篠崎 1 丁目 5 番 1 号

電話 (093)581-0668 FAX (093)581-3319

URL <http://www.kyowakai.net>



原土井病院

HARADOI HOSPITAL

理事長 原 寛
病院長 野村 秀幸

〒 813-8588

福岡市東区青葉 6 丁目 40 番 8 号

電話 (092)691-3881 FAX (092)691-1059

URL <https://www.haradoi-hospital.com>



地方独立行政法人 福岡市立病院機構

福岡市立こども病院

Fukuoka Children's Hospital

院長 原 寿郎

〒 813-0017

福岡市東区香椎照葉 5 丁目 1 番 1 号

電話 (092)682-7000 FAX (092)682-7300

URL <http://www.fcho.jp/childhp/>



日本赤十字社

院長 中 房 祐 司

〒 815-8555
福岡市南区大楠 3 丁目 1 番 1 号
電話 (0570)03-1211 FAX (092)522-3066
URL <https://www.fukuoka-med.jrc.or.jp/>

社会医療法人 雪の聖母会

理事長 井手 義雄

聖マリア病院

病院長 島 弘志

〒 830-8543 福岡県久留米市津福本町 422 番地
電話 (0942)35-3322 FAX (0942)34-3115
URL <https://www.st-mary-med.or.jp/>

聖マリアヘルスケアセンター

病院長 井手 睦

〒 830-0047 福岡県久留米市津福本町 448 番 5
電話 (0942)35-5522 FAX (0942)34-3306
URL <https://www.st-mary-health.jp/>



医療法人社団 益豊会

今 宿 病 院

理事長
院長 深 堀 元 文

〒 819-0167
福岡市西区今宿 2 丁目 12 番 7 号
電話 (092)806-0070 FAX (092)806-4417
URL <http://www.imajuku-hospital.gr.jp>
E-mail info@imajuku-hospital.gr.jp



早良病院

院長 梅 野 守 男

〒 819-0002
福岡市西区姪の浜 2-2-50
電話 (092)881-0536 FAX (092)883-8761
URL <http://www.sawara-hp.jp>



田 川 市 立 病 院

田 川 市
病院事業管理者 鴻 江 俊 治

病 院 長 松 隈 哲 人

〒 825-8567
田川市大字楠 1700 番地 2
電話 (0947)44-2100 FAX (0947)45-0715
URL <http://hospital.city.tagawa.fukuoka.jp>
E-mail shiritsubyouin@lg.city.tagawa.fukuoka.jp



社会医療法人

弘恵会 ヨコクラ病院

理事長 横 倉 義 武

院 長 横 倉 義 典

〒 839-0295
福岡県みやま市高田町濃施 480 番地 2
電話 (0944)22-5811 FAX (0944)22-2045
URL <https://yokokura-hp.or.jp>



社会医療法人財団 池友会

香椎丘リハビリテーション病院

KASHIIGAOKA REHABILITATION HOSPITAL

院長 松 尾 義 孝

〒 813-0002

福岡市東区下原 2 丁目 24 番 36 号

電話 (092)662-3200 FAX (092)662-3303

URL <http://www.kashii-rh.net>

E-mail info@kashii-rh.net



公益社団法人福岡医療団

千鳥橋病院

福岡医療団
FUKUOKA IRYO DAN

CHIDORIBASHI HOSPITAL

病院長 山 本 一 視

〒 812-8633

福岡市博多区 5-18-1

電話 (092)641-2761 FAX (092)633-3311



独立行政法人 国立病院機構

福岡東医療センター

院長 中 根 博

〒 811-3195

福岡県古賀市千鳥 1-1-1

電話 (092)943-2331 FAX (092)943-8775

URL <https://fukuokae.hosp.go.jp/>

E-mail 605-shomu@mail.hosp.go.jp

医療法人社団福光会

福田眼科病院

理事長 福 田 恭 江

病院長 江 島 哲 至

〒 814-0013

福岡市早良区藤崎 1 丁目 24 番 1 号

電話 (092)841-2345 FAX (092)841-2649

E-mail fukudaganka@nifty.com



一般社団法人 福岡県社会保険医療協会

なかばる

社会保険 中原病院

Social Insurance Nakabaru Hospital

病院長 大 神 吉 光

〒 811-2233

福岡県糟屋郡志免町別府北 2 丁目 12 番 1 号

電話 (092)621-2802 FAX (092)623-2247

URL <http://www.nakabaru-hp.jp/>

医療法人 済世会

河 野 病 院

KAWANO Hospital

理事長 河 野 正 美

院 長 今 泉 暢登志

〒 811-2413

福岡県糟屋郡篠栗町尾仲 139

電話 (092)947-0611 FAX (092)947-8598

URL <https://www.kawano-hp.com>

E-mail info@kawano-hp.com

Minkodo since 1735
医療法人 三野原病院
湊江堂

理事長 三野原 元 澄
院長

〒 811-2402
福岡県糟屋郡篠栗町金出 3553
電話 (092)947-0040 FAX (092)947-1011
URL <http://www.minkodo-minohara.com>



地域医療支援病院
糸島医師会病院
ITOSHIMA MEDICAL ASSOCIATION HOSPITAL

病院長 富田 昌 良
あき ら

〒 819-1112
福岡県糸島市浦志 532 番地 1
電話 (092)322-3631 FAX (092)322-1206
URL <http://itomedhp.jp/>
E-mail info@itomedhp.jp



社会福祉法人
バプテスト心身障害児(者)を守る会
久山療育園重症児者医療療育センター

理事長 宮 崎 信 義
センター長 岩 永 知 秋

〒 811-2501
福岡県糟屋郡久山町大字久原 1869
電話 (092)976-2281 FAX (092)976-2172
URL <http://hisayama-smid.jp>
E-mail hisayama@hisayama-smid.jp



掲載は受付順にさせて
いただきました。



ほすびたる第758号をお届けします。

令和4年度、最初の号となります本号では、服部誠太郎福岡県知事、松田峻一良福岡県医師会会長、それに、当病院協会会長の赤司浩一先生より年頭のご挨拶をいただきました。それぞれのお立場より、力強いお言葉を述べて下さいました。大変お忙しい中をご寄稿いただき、心より御礼を申し上げます。会員の皆様からは、年賀のご挨拶を掲載していただき、編集委員会一同、感謝しております。どうもありがとうございました。また、年末のご多忙な中、玉稿をお寄せ下さいました著者の皆様に、深謝申し上げます。

お正月にテレビを観ていましたら、NHKの人気番組である「ブラタモリ」と「鶴瓶の家族に乾杯」のコラボ番組が放送されていました。後者は、土地の人との出会いを求めて、鶴瓶さんと、ゲストの方が国内各地を訪れるぶっつけ本番の番組です。出会った方々を通じて、その土地や家族の心温まるエピソードが語られ、ほんわかとした気持ちにさせてくれます。毎週、月曜日の夜に放送されていますので多くの方が観ていることでしょう。鶴瓶さんの、初めて会った人たちであるにもかかわらず、その懐に飛び込んでしまう才能は、天才的としか言いようがありません。かたや、前者、「ブラタモリ」はタモリさんが各地を訪れますが、人との出会いというよりも、その土地の歴史、地政学のような「知」を中心に据えた

番組です。タモリさんの驚くべき博識、土地に対する温かいまなざしが多くの人に感動を与えているのでしょう。断続的な放送にもかかわらず、人気番組となっています。鶴瓶さんの「情」、タモリさんの「知」、この対比が魅力的なコラボ番組に仕上がっています。今回の番組の中で、タモリさんの述べた言葉がとても印象に残りました。

「僕の「ブラタモリ」は垂直型、鶴瓶の「家族に乾杯」は水平型。」と語りました。その土地の歴史や地政学を垂直に掘り下げるアプローチと、土地の人と交流し、横（水平）に人との出会いを広げていくアプローチの違いを言ったものです。ついで、「たての糸は私、横の糸はあなた」と中島みゆきさんの「糸」をもじって口ずさんだのも一興でした（実際の歌詞は、縦の糸はあなた、横の糸は私、です）。そこで、振り返って我らの「ほすびたる」を見てみますと、まさに、この垂直型のアプローチ（縦の糸）と水平型のアプローチ（横の糸）がみごとに調和されているではありませんか！改めて、誇らしく思ったものです。

今年も皆様のご愛読、ご支援を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

（注）お屠蘇気分でお観ていましたので、語られたセリフなどは、正確でない可能性があります。どうか、ご容赦を。

（岡嶋泰一郎 記）

ほすびたる

第758号

令和4年1月20日発行

発行 © (公社)福岡県病院協会

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2丁目9番30号

福岡県メディカルセンタービル 2F

TEL092-436-2312 / FAX092-436-2313

E-mail fukuoka-kenbyou@globe.ocn.ne.jp

URL http://www.f-kenbyou.jp

編集 発行人 © (公社)福岡県病院協会

制作 © (株)梓書院

〒812-0044 福岡市博多区千代3-2-1

麻生ハウス 3F

TEL092-643-7075 / FAX092-643-7095

E-mail : mail@azusashoin.com

編集主幹…赤司 浩一

編集委員長…岡嶋泰一郎

編集副委員長…一宮 仁

編集委員…平 祐二・岩永 知秋

壁村 哲平・伊東 裕幸

横倉 義典・田邊 郁子

令和3年度第1回経営管理研究会のご案内

開催日 令和4（2022）年2月21日（月）14：30～17：00

場所 九州大学医学部百年講堂 1F 大ホール
福岡市東区馬出3丁目1-1

対象者 病院長、事務長・看護部長、医事課長、その他職員等

定員 280名（コロナ感染状況によってはWEB開催に変更します）

参加料 会員病院 1人につき 3,500円（資料代500円含む）
会員外病院 1人につき 5,000円（資料代500円含む）

参加申込締切日 令和4年2月7日（月）
＊参加料は、同封の振込用紙にて2月9日（水）までにお振込み下さいますようお願いいたします。

I 「2022年度診療報酬改定のポイント」

社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院 病院長 島 弘志 先生

第121回医療事務研究会のご案内

開催日 令和4（2022）年3月14日（月）13：00～16：40

場所 九州大学医学部百年講堂 1F 大ホール
福岡市東区馬出3丁目1-1

定員 280名（先着順に受付し定数になり次第締め切ります）

参加料 会員病院 1人につき 4,000円（資料代1,000円含む）
会員外病院 1人につき 5,500円（資料代1,000円含む）

参加申込締切日 令和4年2月28日（月）
＊参加料は、同封の振込用紙にて3月2日（水）までにお振込み下さいますようお願いいたします。

I 「27 病院のデータ共有!! みんなでよくなる!!」

～平成4年からの福岡県での取組～

医療法人済世会河野病院 顧問 大谷 哲也 氏

II 「2022年診療報酬改定の概要と対応」

株式会社リンクアップラボ 代表取締役 酒井麻由美 氏